

質問に対する回答

件名：令和7年度仙台市市民利用施設予約システム刷新基本計画策定等支援業務

No.	資料名・該当ページ	質問事項	質問内容	回答
1	仕様書・6(3)市民アンケート案策定	市民アンケートの実施内容	市民アンケートの実施そのものは貴市との認識ですが、具体的にはどのような方法で実施する予定でしょうか。また対象者の選定方法や対象者数について、教えていただけますでしょうか。	現時点では、現行システムのトップページに一定期間 WEB フォームへのリンクを掲載することにより実施する想定です。対象者としては、現にシステムを日常的に利用している方を想定しておりますが、具体的な人数は試算できておりません。
2	仕様書・6(4)次期システムの要件定義及び構成案	システム構成案の内容	本業務で想定しているシステムは SaaS であると認識していますが、要件定義として、システム構成案を示すとはどのような意図でしょうか。クラウド上にあるサービスを利用するイメージなので、こちらで示されている「システム構成」というものがどのようなもの(サービスやネットワークの概要レベルなのか、機能別サーバ機器等まで含むレベルなのか 等)を想定されているのかご教示いただければと思います。	SaaS のシステムによっては管理者や職員はインターネットとは別ルートやセキュアなアクセス方法もあると思料しているため SaaS 本体だけではなく、利用者・職員・管理者のアクセス方法も明記したシステム構成を想定しています。
3	仕様書・6(5)システム刷新の基本計画策定	基本計画策定の作業内容	基本計画書(ドラフト版)は貴市が作成されとのことですが、受託者がその後、基本計画書を完成に向けて実施する具体的な作業内容はどのようなものを想定されていますでしょうか。調達仕様書作成と作業期間が重複しており、並行して実施できる業務内容かどうか把握するためにもご教示いただければと思います。	基本計画書(ドラフト版)は、これまでの情報が整理されたレベルであり、具体的なシステム案は策定できておりません。そのため専門知識を持った技術者によるブラッシュアップが必要と想定しています。
4	仕様書・6(8)質疑応答支援等アフターフォロー	アフターフォローの具体的な内容	アフターフォローは10月～2月と長期間のスケジュールとなっていますが、質疑応答支援は2月のみです。それ以外の期間は具体的にはどのような支援内容を想定されていますでしょうか。	本市に提供した調達仕様書案から本市が実際に使用する調達仕様への改定する項目について意見や、順次発生する各施設からの問い合わせに対する支援を想定しています。

5	仕様書・7 想定スケジュール	RFI 実施時期	RFI の実施時期が7月頭～8月上旬となっておりますが、次期システム要件定義の開始が6月頭となっており、実質1か月間で次期システムの要件定義書を作成するということでしょうか。	RFI の実施は必須ではなく、仕様書のとおり「必要があれば」としており、本年度実施した RFI で不足する部分があれば追加で実施が必要と思料しております。また、RFI の内容によっては回答期間は 1 か月より短くできると想定しております。
6	仕様書・10 貸与品	現在のシステム設計書等ドキュメントの内容	貸与いただける資料の中の「現在のシステム設計書等ドキュメント」について、要件定義を行う上で重要なものになりますが、現行システムの最新の状況を反映されたものという認識でよろしいでしょうか。頻繁にカスタマイズ等がなされている場合、これらのドキュメントが最新化されていないことがあり、その場合、現行システムの運用保守業者側に確認・情報提供いただく必要が生じると思われるが、こちらは貴市から協力依頼いただけるということで認識であっておりますでしょうか。 また、現行システム調達時の「要件定義書」はありますでしょうか。	「現在のシステム設計書等ドキュメント」についてはご認識のとおりです。 運用保守業者側への確認等については、必要であれば本市経由で現行事業者へ依頼いたします。 現行システムの要件定義書はございます。
7	仕様書・5(3)システム規模	要件定義書の範囲	システム規模として、職員端末(184 台)、プリンタ(133 台)、KIOSK 端末(40 台)との記載がありますが、こちらは本業務の要件定義書、基本計画書、調達仕様書の対象という認識でしょうか。	システムの規模を示すものとしては要件定義書、基本計画書の対象となります。調達仕様書の対象ではありません。操作端末、帳票出力端末が必要な場合は購入・リース等により本市が別途調達します。